

# 交通事故の法的トラブル

『平成27年交通白書』（千葉県警察本部）によると、平成27年中の千葉県内の交通事故の発生件数は18,650件、死者数180人、負傷者数23,262人。いずれも前年に比べ減少していますが、依然として多数の事故が発生していることに変わりはありません。

交通事故の被害者あるいは加害者になってしまったとき、どのような情報をどうやって集めたらよいでしょうか。法的には刑事上、行政上、民事上の問題が発生しますが、ここでは、民事上の責任である損害賠償を中心に、交通事故の法的トラブルについて調べるときの手がかりとして、資料や情報の探し方をご案内します。

※この調べ案内（パスファインダー）は「法的トラブル（交通事故）」（2011年3月31日作成）の改題改訂版です。

## 目次

- |                |         |
|----------------|---------|
| 1 交通事故対応の流れを知る | 4 判例を探す |
| 2 損害賠償について調べる  | 5 専門機関  |
| 3 解決方法について調べる  |         |

### 1 交通事故対応の流れを知る

交通事故の一般的な法律知識を解説した図書を探します。図書館では、次のようなキーワード（件名）や分類記号（NDC分類）により見つけることができます。

キーワード：交通事故

分類記号：681.3

例えば、中央図書館の「くらしに役立つ法律・判例情報コーナー」や、西部図書館や東部図書館の分類681.3の書架には次のような資料があります。

書名	出版情報	請求記号
交通事故の法律知識 必要知識と最善の策がわかる!	自由国民社 2015	中央 6813/20
賠償額の算定や請求の仕方、保険会社との示談交渉法、加害者の責任の取り方などについて事例を交えて記述しています。刑事責任についても「第6章 交通違反・交通事故の責任とその対応策」で詳細に解説するほか、「別編交通事故の主要判例の解説」もあります。		
交通事故損害賠償必携 資料編	宮原守男編集代表 新日本法規出版 年刊	西部 6813/8
損害賠償額算定の専門家のためのマニュアルとして企画されていますが、事故の発生から法律相談、示談書の作成、各種保険の請求等について体系的に解説しており、一般の人にも配慮して記述されています。「自動車等の走行等に関する知識」等、事故原因の分析にも多くのページを割いています。		
交通事故の法律相談	羽成守, 溝辺克己編 青林書院 2012	東部 6813/58
交通事故損害賠償実務に携わってきた専門家が、事故と損害賠償責任、損害賠償の範囲と損害額の算定方法などについてQ&A形式で解説。人身傷害補償保険や自転車による交通事故についても盛り込んでいます。		

千葉県立図書館ホームページの「図書・雑誌・視聴覚資料検索」では、件名「交通事故」で検索すると、この分野の資料を見つけることができます。

5でご紹介する専門機関のQ&A等でも基礎的な知識を得ることができます。

## 2 損害賠償について調べる

『交通事故の法律知識』（自由国民社 2015）巻頭特集 p. 14 によると、損害賠償額がいくらかを定めた法律はありません。しかし、裁判例を基に次のような支払基準が作成されており、裁判所で認められる相場を推知することができます。通称で前者は「赤い本」、後者は「青い本」と呼ばれています。

書名	出版情報	請求記号
民事交通事故訴訟損害賠償額算定基準 上巻 基準編、下巻 講演録編	日弁連交通事故相談センター 東京支部 年刊	中央 6813/22
交通事故損害額算定基準 実務運用と 解説	日弁連交通事故相談センター 専門委員会編 日弁連交通事 故相談センター 2012	中央 6813/72

これらの資料を含む交通事故の損害賠償についての図書は、千葉県立図書館ホームページの「図書・雑誌・視聴覚資料検索」で検索項目の2か所を「件名」とし、それぞれ「交通事故」「損害賠償」と入力してかけ合わせ検索をすると見つけることができます。例えば次のような資料が見つかります。

書名	出版情報	請求記号
民事交通訴訟における過失相殺率の認 定基準（別冊判例タイムズ No.38）	東京地裁民事交通訴訟研究会 編 判例タイムズ社 2014	中央 6813/18
「歩行者と四輪車・単車との事故」「四輪車同士の事故」等の事故類型ごとに想定される事故態様を取り上げ、過失相殺率の認定・判断基準を示しています。全訂5版では前版になかった「歩行者と自転車との事故」「駐車場内の事故」等の事故類型を追加しています。		
認容事例にみる後遺障害等級判断の境 界 自賠償保険の認定と裁判例	九石 拓也、楠慶共編 新日本法規出版 2015	西部 6813/60
裁判手続において、自賠償保険（自動車損害賠償責任保険）の認定を上回る後遺障害等級や労働能力喪失率が認定された裁判例を取り上げ、当事者双方の主張内容や提出した主な証拠、医学的検査の結果等、判断のポイントをまとめています。		

また、逸失損益等の算出に用いられる「賃金センサス」「簡易生命表」は、次のような資料です。それぞれ、下に示すURLにより、厚生労働省ウェブサイトでも調査結果を閲覧することができます（統計表はリンク先の「政府統計の総合窓口 e-Stat」に掲載されています）。

書名	出版情報	請求記号
賃金センサス（全5巻）	厚生労働省統計情報部編 労働法令 2016	中央 3664/3
「賃金構造基本統計調査」の結果を取りまとめた報告書です。 ●「賃金構造基本統計調査」（厚生労働省） <a href="http://www.mhlw.go.jp/toukei/list/chinginkouzou.html">http://www.mhlw.go.jp/toukei/list/chinginkouzou.html</a>		
簡易生命表	厚生労働省大臣官房統計情報 部編 厚生労働統計協会 2015	中央 3581/12
我が国の死亡状況が今後変化しないと仮定したときに、各年齢の者が1年以内に死亡する確率や平均的にみて今後何年生きられるかという期待値などを、死亡率や平均余命等の指標によって表した報告書です。 ●「生命表（加工統計）」（厚生労働省） <a href="http://www.mhlw.go.jp/toukei/list/list54-57.html">http://www.mhlw.go.jp/toukei/list/list54-57.html</a>		

### 3 解決方法について調べる

1に挙げたような資料を調べると、交通事故の民事責任の法的解決には、示談（話し合い）、裁判所を利用する方法（訴訟、調停）、裁判外紛争処理機関（ADR機関）を利用する方法があることがわかります。

千葉県立図書館ホームページの「図書・雑誌・視聴覚資料検索」で、「交通事故」と書名「示談」「裁定」「紛争」等をかけ合わせて検索すると、例えば次のような資料が見つかります。

書名	出版情報	請求記号
交通事故と示談のしかた	長戸路政行著 自由国民社 2015	中央 6813/73
「示談とは」といった基本知識、示談テクニック、交渉での注意点、損害賠償の算定法、示談書の作成法等、交通事故の示談交渉全般について解説した資料です。		
新示談交渉の技術 交通事故の想定問 答110番	藤井勲, 泉薫共著 企業開発 センター 2012	中央 6813/44
企業の事故処理担当者や保険、共済の査定担当者など、職務として交通事故の損害賠償、示談事務に携わる人々向けの解説書ですが、一般の人が加害者の立場について調べる参考にもなります。		
交通事故裁定例集	交通事故紛争処理センター編 ぎょうせい 年刊	中央 6813/8
交通事故紛争処理センターの本・支部における審査の結論を示す裁定の事例集です。		
わかりやすい物損交通事故紛争解決の 手引	園部厚著 民事法研究会 2015	中央 6813/54
「第13章 物損交通事故紛争解決のための手続」において、示談、紛争処理機関の利用、民事調停、裁判手続きについて解説しています。		

### 4 判例を探す

法的トラブルの解決には、過去の似たような事例について裁判所がどのような判断をしたのかが参考になります。これまで見てきた資料にも事例や判例（裁判例）が紹介されていますが、データベースや判例集を使うと、さらに多くの判例を探すことができます。

#### (1) データベースで判例を探す

データベース名	提供元	利用可能館
裁判例情報	裁判所	(インターネット 公開)
インターネット公開されたデータベースで、「最高裁判所判例集」「高等裁判所判例集」「下級裁判所判例集」「行政事件裁判例集」「労働事件裁判例集」「知的財産裁判例集」が収録されており、6種類を横断的に検索することもできます。 <a href="http://www.courts.go.jp/app/hanrei_jp/search1">http://www.courts.go.jp/app/hanrei_jp/search1</a>		
D1-Law.com 第一法規法情報総合データベース	第一法規株式会社	中央・西部・東部
「現行法規」「判例体系」「法律判例文献情報」で構成され、それぞれの検索のほか、横断検索もできます。 「判例体系」では、裁判所ウェブサイトの裁判例に加え判例雑誌や独自入手判例も収録し、フリーワード、事項キーワードによる検索や、体系目次、判例評釈へのリンク等が利用できます。		

## (2) 図書や雑誌の判例集を探す

千葉県立図書館ホームページの「図書・雑誌・視聴覚資料検索」で図書の判例集を探すには、件名「交通事故」と書名「判例」を掛け合わせて検索します。雑誌の別冊や特集号の判例集を探すには、資料種別「雑誌」のみにチェックを入れ、検索項目の2か所を「全項目」とし、それぞれ「交通事故」「判例」と入力して掛け合わせ検索します。例えば次のような資料が見つかります（例はいずれも雑誌です）。

書名	出版情報	所蔵館
交通事故民事裁判例集	ぎょうせい 隔月刊	中央（中止） 西部（継続）
交通事故に関する民事判決のうち、学問上又は実務上意義があるものを選択して収録しています。1年分を巻とし、巻ごとに索引・解説号があります。略称「交通民集」。中央図書館では第18巻1号（昭和60年1月・2月）から第45巻1号（平成24年1月・2月）までを所蔵しており、西部図書館では第18巻1号（昭和61年1月・2月）から継続中です。		
交通事故判例百選 第4版 別冊ジュリスト	有斐閣 1999	中央 西部
中央図書館では初版（1968）、第2版（1975）、第3版に当たる『新交通事故判例百選』（1987）も所蔵しています。		

## 5 専門機関

### ●千葉県交通事故相談所 <https://www.pref.chiba.lg.jp/seikouan/soudan/jiko/>

交通事故の被害者等が抱えている損害賠償問題、厚生問題（身体障害者の厚生・生計の維持）等様々な交通事故相談に応じるとともに、必要に応じて関係機関への斡旋を行います。心のケアに関する相談にも応じています。

「人的損害・物的損害等に関するQ&A」

(<https://www.pref.chiba.lg.jp/seikouan/soudan/jiko/index.html#topqa>)

### ●日本司法支援センター <http://www.houterasu.or.jp/index.html>

通称「法テラス」と呼ばれ、国民が法的なトラブルの解決に必要な情報やサービスの提供を受けられるようにしようという構想のもと、総合法律支援法に基づいて設立された法人です。千葉県内では千葉市と松戸市に事務所があります。

よくあるお問い合わせ「事故・損害賠償」

([http://www.houterasu.or.jp/service/jiko\\_songaibaishou/index.html](http://www.houterasu.or.jp/service/jiko_songaibaishou/index.html))

### ●（公財）日弁連交通事故相談センター <http://www.n-tacc.or.jp/index.html>

自動車事故の人身賠償事案（条件により物損賠償事案も可能）について、法律相談、示談斡旋及び審査を無料で行う、裁判外紛争処理機関（ADR機関）です。千葉県内では千葉市、松戸市、船橋市に相談所があります。

「交通事故 用語集」(<http://www.n-tacc.or.jp/solution/word.html>)

「交通事故賠償の知識」(<http://www.n-tacc.or.jp/solution/report.html>)

### ●（公財）交通事故紛争処理センター <http://www.jcstad.or.jp/index.htm>

自動車事故の被害者と加害者が契約する保険会社又は共済組合との間に立って法律相談、示談斡旋及び審査を無料で行う、裁判外紛争処理機関（ADR機関）です。

（インターネット最終アクセス：2017年3月10日）

※資料は最寄りの県立図書館や市町村立図書館等に取り寄せできます。所蔵状況は2017年3月現在です。